PBLⅠ　最終レポート

提出日:8月 日

0520359X 平本宗大

**１．Webアプリを通して解決しようとした課題**

新型コロナウイルスが蔓延し，サークル活動への制限がかかる中で，私の周りやチームメンバーの中にも，サークル活動を運営しなければいけない人が多くいた。その人たちからよく耳にしたのは，部員の情報や体調の管理などが難しい，という事だった。コロナ禍で，これまでよりもより多くの情報を管理するニーズが生まれ，情報管理が煩雑になっていったという。大規模なサークルになればなるほど，誰もが使える表計算のようなソフトのみで運営していくのは，困難が生じてくる。例えば，コロナ禍に活動内でのイベントに誰が参加したか，などはこれまで把握しておく必要はなかったが，コロナ禍での濃厚接触者特定の迅速さを求められる現状では，必須の情報となる。

　こういった課題を解決するべく，我々はWeb上でサークルの部員情報やイベント情報の管理をできるシステムを構築することで，課題の解決を図った。

**２．この課題の重要さ**

この課題が重要である点は，今回実現したようなアプリケーションが，大学はじめ，社会全体でもスローガンのような意で語られる「with コロナ」を実現する強力な武器になり得る点にある。

アプリケーションの開発は，ほかの情報技術に比べ，ユーザと直接関わりのある部分の開発である。ゆえに，アプリケーションの開発においては，よりユーザのニーズをくみ取ったものである必要があり，そのニーズを解決することこそが最重要である。

そのうえで，サークル活動が今までのように，思うように活動できない現状，そういった境遇にある人々のニーズは，活気ある大学生活を取り戻すうえで重要なニーズであると言え，これを解決することは大変有意義であると言える。

**３．もっとも大変だった活動**

最も大変だった活動は，実装（プログラミング，Git）である。

原因は明確で，単純な知識不足にある。詳しく原因について述べる。

　まず，今回の実装に用いた技術的な点を整理すると，大きく３つある。

一つ目はPHPを用いる点である。二つ目はデータベースを用いる点，三つ目はGitを用いる点である。そのすべてにおいて，恥ずかしながら，この講義始まる時点では，そのすべてにおいて，全くの無知であり，そこを１から習得する点には苦労した。PHPとSQlite3が動的に処理を行い，アプリケーションは構成される使用であり，それらに関する知識は大前提であった。やはり，そこは苦労した点であるといえる。

**４．チーム活動で身についたこと/感じたこと**

　チーム活動で身についたことは，数多くある。

　まず一つは，苦労した点とも関りが深いが，技術的な面をチームメンバーと教えあったりすることで，多くのスキルを身に付けることができたことである。やはり，一人での自学には限界があり，効率も悪い。もちろん，すべてチームメンバーに聞くというわけではないが，チームメンバーに教えを請うことで，この短期間で多くの知識を身に付けることができたといえる。もちろん，すべてをチームメンバーに教えてもらうわけではなく，自分で疑問点を整理した後，理解があるチームメンバーに質問することで，要領よく理解を進めることができた。みにつけた技術的な側面とともに，こういった質問力は，実際の社会でも，確実に必要なスキルと言え，経験をできたことは非常に大きな力になった。